

ひとよし 市議会だより

第124号



2025 / 令和7年5月1日 発行



新しい制服で中学校生活スタート

主な内容

- ② 3月定例会報告
- ⑥～⑧ 市政の内容を問う
～一般質問に10名の議員が登壇～
- ⑪ 市民と議会の意見交換会
- ⑫ 議会報告会及び意見交換会

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会

人吉市西間下町字永溝7番地1

☎ 0966-22-2111(代)

E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます

URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>



3月定例会報告

令和7年3月第2回定例会は2月25日から3月19日までの23日間開催されました。

令和7年度 一般会計予算

234億9,061万4千円 可決

(前年度比 18億7,873万3千円の増)

人事案件

◎副市長の選任に同意した方
溝口 尚也 氏

◎固定資産評価員の選任に同意した方
溝口 尚也 氏

令和7年度 一般会計予算の主なもの

子ども・子育て新支援事業
(保育所及び認定子ども園運営費)



17億1,407万5千円

公開型地理情報システム
構築等業務委託料

1億9,000万円

被災市街地復興推進事業
(中心市街地地区及び青井地区)

13億7,513万7千円

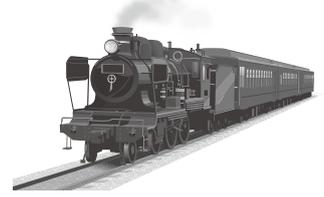
強い農業づくり総合支援
交付金事業



5億円

SL人吉動態展示に
要する経費

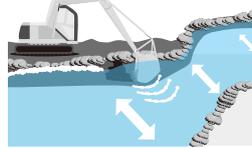
4,626万4千円



人吉球磨広域行政組合
負担金
(し尿・ごみ処理施設・葬斎場)

5億9,699万2千円

河川等整備事業



2億5,120万円

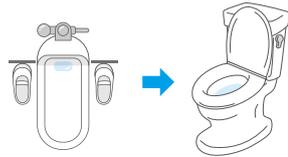
防災行政無線
更新委託料



1億2,650万円

学校関係

○小学校施設整備事業
1億2,309万円



○中学校施設整備事業
5,763万1千円



人吉城歴史館
管理運営費

1,374万円

○社会教育施設
災害復旧事業
(人吉城跡)

3,535万9千円

2月臨時会報告

令和7年2月6日の臨時会では、補正予算1件、案件議案が1件提出されました。補正予算は、人吉市公共下水道事業特別会計において、国の第一次補正予算及び国庫補助金の追加配分に伴う工事請負費等の補正を行うもので、原案可決しました。案件議案は、令和5年12月第6回定例会及び令和6年12月第6回定例会において議決をした財産の取得について、議決内容の一部を変更するものです。大工町及び九日町に建設中の災害公営住宅について、近隣住民からの要望に伴うプライバシー確保のための屋外フェンスの仕様変更等に伴う取得予定価格の変更で、原案可決しました。



総務文教委員会報告

●委員長 松村 太 ●副委員長 池田 芳隆
●委員 川上 紗智子・平田 清吉・豊永 貞夫・宮原 将志

人吉市立学校のあり方検討委員会設置条例等 20 件の条例案を承認

人吉市立学校のあり方検討委員会設置条例は、学校の統廃合等に関して検討する附属機関を設置するものです。委員から「検討委員会に女性はどのくらいを考えているのか」との質疑に対して「男女共同参画の観点から、依頼する際は検討したい」との答弁がっております。

令和6年度一般会計補正予算を承認

産交バスの運行費に対する地方バス運行等特別対策補助金の増やくま川鉄道・バス・タクシー事業者に対する地域公共交通事業者支援金（物価等高騰対策）の増などです。

令和7年度一般会計予算を承認

債務負担行為のまちなか創生事業推進業務委託料は、まちなかランドデザイン推進アクションプランの実現に向け、まちなかエリア全体のデザイン監修等の業務委託を行うものです。小学校・中学校LED照明器具リース料では委員から「リースと取替工事の比較検討はしたのか」との質疑に対して「リースの場合は約1億4千万円。公共工事では約1億8千万円と試算。また工事の場合は工期が2年はかかる」との答弁がっております。

歳出の主なものは、市議会会議録検索システム構築委託料（パソコン・スマートフォンで検索利用できる）や人吉鉄道ミュージアム10周年記念事業業務委託料、救急安心センター事業負担金、出初式の放水競技準備等に要する重機借上料、防災土育成事業補助金などです。委員から「消防団各部にアンケートをとって放水競

技をしたいという意向があったのか」との質疑に対して「令和6年度の出初式後に意見を募った。賛否両方あったが令和7年度は放水競技を実施する方向で検討していきたい」との答弁がっております。

教育費では、人吉東小学校・人吉西小学校・西瀬小学校・中原小学校の創立150周年事業関連経費や東間小学校屋内運動場屋根・床改修工事と中原小学校靴箱改修工事費。第二中学校トイレ改修工事設計業務委託料や第一中学校トイレ改修工事費などです。委員から「第一中学校のトイレ洋式化は何基改修するのか」との質疑に対して「44基中、41基を改修する」との答弁がっております。また、学校給食センター費の賄材料費が1億3,749万4千円。委員から「物価高騰等の影響でまた上がる予測はしているのか」との質疑に対して「その影響を予測して増額している。保護者負担は据え置きにし、市の支援が増えることになる。お米の値段が上がっており、このままいくと来年度は厳しいかと考えている」との答弁がっております。



現地視察：東間小学校屋内運動場屋根・床改修工事

厚生委員会報告

●委員長 徳川 禎郁 ●副委員長 西 信八郎
●委員 井上 光浩・村上 恵一・福屋 法晴

条例案件の8件を承認

「人吉市税条例及び人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について」他7件の条例改正を承認しました。

令和6年度一般会計補正予算等を承認

「一般会計」「特別会計」ともに補助金の交付額確定や事業費の最終見込みによる補正が主なものです。

一般会計では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による「障がい者施設等支援給付金」他5件は、エネルギー等の価格高騰に対する支援で、次年度まで支給事務を継続するため、事業費の全部又は一部を繰り越します。

令和7年度一般会計予算等を承認

一般会計予算では、コンビニ交付システム保守委託料に関連して、「被災者の証明書発行手数料減免期間の終了時期は未定だが、令和7年度中に検討する」との説明がありました。

高等職業訓練促進費について、委員からの内容確認に対し、「ひとり親の方が看護学校等で就労につなげる職業訓練を行う際、研修期間の生活費月10万を支給し、最終年度は4万円加算する」との説明がありました。

新たに带状疱疹予防接種も補助対象となることを受け、「基本的には65歳以上の方を対象とした定期接種化となる」と説明がありました。【個人負担金】生ワクチン：3,300円、不活化ワクチン：8,300円

水道及び下水道事業は、共に紺屋町及び青井被災市街地復興土地区画整理事業に伴う配水管移設等工事や污水管渠布設替工事等です。

現地視察

就学前教育・保育施設整備交付金事業補助金を活用した「ひまわり保育園舎新築工事」が完了したため、新園舎を視察しました。



現地視察：ひまわり保育園 園舎全景

経済建設委員会報告

●委員長 宮崎 保 ●副委員長 牛塚 孝浩
●委員 大塚 則男・本村 令斗・田中 哲

条例4件及び市道路線の認定を承認

条例改正の主なものは、人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部改正です。くまりばの宿泊施設を今後、利用者増のための周知方法や予約方法を拡大していく中で、一般のホテル等と同様に、直前のキャンセルや無断キャンセルが出てくるのが予想されます。そのため、今回キャンセル料を徴収できるように規定を追加することや、施設の延長使用に応じた使用料の規定の一部改正を行うものです。

市道の認定は、鬼木町字善生院614番地8先から、鬼木町字善生院614番地14先までを鬼木開発第1号線として認定するものです。

令和6年度一般会計補正予算を承認

主なものは、農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員報酬の減額は、国から熊本県への配分が、令和5年度に比べて令和6年度は、約6割に減ったためです。委員会では、国・県の予算配分など配慮をお願いしたいとの意見を添えています。

また、物価高騰による支援として、耕種農家等支援給付金、畜産農家支援給付金、椎茸農家支援給付金、LPガス使用世帯支援補助金、デジタルプレミアム商品券事業補助金、貨物運送事業者等支援給付金、人吉温泉観光協会補助金(宿泊)が予定されています。

令和7年度一般会計予算を承認

経済部の主なものは、強い農業づくり総合支援事業補助金は株式会社山形種鶏場が最新AIシステムを取り入れた孵卵工場を建設されることに伴い、工場に設置される機械等に対する補助金です。委員から「建設予定地は下漆田町のどの辺りか」との質疑に対して、「久留米運送人吉支店の隣地を買収されている」との答弁がありました。

復興建設部の主なものは、田野高原線のり面対策工事等の道路改良工事請負及び都市防災総合推進事業の村山観音道路外3路線(避難路)改築工事請負費です。

委員から、「道路改築工事の施工箇所は」との質疑に対し、「村山観音道路線、相良薩摩瀬第2号線、薩摩瀬湯の本線、西間東間線の4路線を計画している」との答弁がありました。



避難路整備工事を行う薩摩瀬湯の本線

復興・安全まちづくりに関する特別委員会

●委員長 牛塚 孝浩 ●副委員長 平田 清吉 ●委員 全議員

人吉地区河道掘削及び河道拡幅事業について

西瀬橋から小柿地区方面までの2.4km間で計画されている事業で、国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所から説明を受けました。委員から「河道掘削の完成とはどういう状態になった時か」との質疑があり、「基本的に施工後に測量を行い、設計された高さや断面になったかで完成とする」との答弁。「事業開始時期は、令和9年度をめどに工事に入っていきたい。県道15号人吉水俣線の整備については、国の方で県道の付け替えも一緒にやっていく」「三日原観音堂の移設については、地元の方々が必要な協議を行う」「掘削に伴う球磨川上流と下流の高低差は、水の手橋上流から小柿辺りで18m程になる」とそれぞれ答弁がありました。また「48瀬など昔の球磨川に近づけるようにお願いしたい」などの意見や、上流域での遊水地計画の進捗等に関する質疑がありました。

人吉市復興まちづくり計画について

現在の取組状況について説明を受け、委員から、地域支え合いセンターの支援状況についての質疑やコミュニティタイムラインの具体的な活用方法、ポケコムなどの積極的な利活用、青井地区や中心市街地地区の工事進捗を地権者以外の方へも周知していただきたい。その他中川原公園の植栽についても要望や意見がありました。

計画の進捗(青井地区・中心市街地地区)について、青井地区では国道445号が令和7年度から本格的な工事に着手する事、(仮称)西部公園の具体的なイメージ、下青井町会館の移転時期の見込みについて、中心市街地地区では紺屋町被災市街地復興土地区画整理事業に係る宅地造成工事等の進捗や、うぐいす温泉周辺で開催する社会実験について説明を受けました。

避難路整備事業について

住民の避難行動支援に向けた取組では、工事が完了した市道温泉町地内第1号線での水位標示設置について説明を受け、委員から、「市民への十分な周知をお願いしたい」との要望がありました。



人吉地区河道掘削及び河道拡幅事業範囲

所管事務調査報告

令和5年6月に、各常任委員会で特定のテーマを決め、調査を行ってきました。令和7年3月19日定例会の最終日にそれぞれの委員会で調査した内容について報告がされました。

総務文教委員会

○公共交通のあり方

高齢者の方など交通弱者に限らず、市民の活発な行動への寄与、脱炭素社会への訴求など、公共交通の本来持つ確かな利便性の向上を目指すため、調査項目を本市コミュニティバス・まめバスとし、調査研究を行いました。

利用者数の減少及び財政負担増、利用ニーズの変遷などを把握し、また、自治行政エリア内で運営を行うコミュニティバスの活用先進地への視察や、まめバス4路線の乗車体験、運行会社である産交バス株式会社との意見交換などを行い、下記の内容について提言を行うことになりました。

1. まめバスの市民認知度・利用促進の向上を図る
2. ニーズに応じた路線・交通手段の再検討に努めること
3. 福祉的視点による利便性向上への転換

○中学校部活動の地域移行

令和7年度までが中学校部活動の休日指導の地域移行推進期間となることから、関係各者との円滑な連携や体制整備ができるよう調査研究を行いました。

先行している小学生の社会体育の現状把握と同時に、小学生と中学生の部活動では競技別のスポーツの楽しみ方など活動のあり方の違いが指摘されました。また地域移行検討会についてや、当事者である中学生とその保護者、教職員の意識調査の結果などの報告、地域移行先進地視察、本市先行事例として柔道協会・人柔館の皆様との意見交換を行い、下記の内容について提言を行うことになりました。

1. 地域スポーツ・文化活動の振興に資する取組とすること
2. 参加者と活動内容の多様性の確保に努めること
3. 自由で自主的な参加のための環境整備に努めること

厚生委員会

○空き家対策

本市において、適切な管理が行われていない空き家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、市民の生命、身体及び財産を保護するとともに、その生活環境の保全を図り、あわせて空き家等の活用を促進するため、空き家対策を調査項目に決定し、調査研究を行いました。

現状把握（空き家バンク、補助制度、移住・定住施策等）、先進・成功事例の調査、公益社団法人熊本県宅地建物取引業協会人吉支部からの情報提供（本市の空き家の現状や課題）などから、次のとおり市に対する提言を行うこととなりました。

1. 横断的な庁内連携の強化を図るための庁内体制の見直し
2. 空き家対策の補助金制度等の構築
3. 専門機関、民間企業及び地域団体等との連携及び協働

経済建設委員会

○インフラ整備（道路等）の維持

人口減少、少子高齢化など自治体を取り巻く状況は厳しい状況にあり、市が管理する施設の長寿命化が課題となっています。市民の生活と直結する道路等の維持は非常に重要であり、今後、継続的に、効率的に道路等を維持・補修していくための方策を探ることは、重要な政策課題であると考え、調査等を行うこととしました。

まず、本市の現状と課題について、担当課から市民からの道路に関する要望、現状と課題について説明を受け、先進地の事例調査を行いました。その後、市民からの要望等の対応状況や、修繕状況について担当課から説明を受けました。

なお、所管調査事項の報告に基づき、3月19日に総務文教委員長及び厚生委員長から議長へ、4月15日に議長から市長へ提言書の提出を行いました。
詳細はホームページに掲載しています。



一般質問 ～市政を問う～

学校の統廃合・河川防災ステーション 外



田中 哲



動画視聴

問 児童生徒数の減少予測と学校の統廃合についての考えは。

答 令和6年度の生徒数は、小中学校合わせて2281人で、5年後は現在より約21%減の1800人程度と推測。統廃合については人吉市立学校のあり方検討委員会設置条例を3月議会に上程する。

問 地域活性化と小規模校存続のため小規模特認校制度等の導入は。

答 よりよい教育環境を創るため、適正規模、適正配置、再編や統廃合を含め調査研究を進めている。

問 河川防災ステーションの決断は。

答 薩摩瀬地区は白紙。温泉町は条件面で困難。重要性は認識しているので、条件が合った適地があれば整備を進めていきたい。

※TSMCの波及効果、熊本県の施策、観地協等について質した。

災害公営住宅の情報公開について



本村 令斗



動画視聴

問 東校区の災害公営住宅に関する裁判後、原告側弁護士は「人吉市は、求めた情報を提出しようとしていない。都合の悪いことを、隠しているのでは」と説明された。情報公開条例を使い、多くの資料を請求された方は申し入れを行い、期限を大幅に遅延しても、開示されないと指摘している。市の取組に問題が無いというなら、情報を包み隠さず出すべきではないか。

答 多くの請求を受け、回答できない部分もあったが、市の情報公開条例の基準に則って、適正に対応している。

問 自治基本条例の柱の一つは、情報公開。情報公開の改善のためにも、条例を制定すべきではないか。

答 現時点で条例の制定は、考えていない。

人吉市図書館の視聴覚室設置について



徳川 禎郁



動画視聴

問 カルチャーパレス条例が一部改正され第3会議室を視聴覚室にするとの計画だったが、進捗状況は。

答 現在、予算面等において計画の見直しを行っており、早期実現に向けて取り組んでまいります。

問 読書バリアフリー法の観点から手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」アイドラゴン4の設置検討は。

答 聴覚に障がいのある方も気軽に安心して利用できるよう関係各課と協議検討してまいります。

問 「人吉球磨地区聴覚障害者情報提供室Weibo」の機能を視聴覚室に移設できないか。

答 相互連携や機能継承の可否も含め協議検討してまいります。

※その他、災害公営住宅入居後のコミュニティ支援・消防計画等、「くまりば」の活用について質した。

一般質問 ～市政を問う～



一般質問
通告書は
こちらから

各議員の項目にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像がご覧いただけます。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

防災行政と市民の声から3項目



牛塚 孝浩



動画視聴

問 防災行政の要となる、「人吉市地域防災官」の設置について、本市の見解は。

答 災害対策業務のほか、自主防災組織の強化など事前の備えを主な業務とし設置の継続を優先したい。人吉下球磨消防組合から、市との相互人事交流という形で地域防災官の派遣の話があり、現在協議中。

問 上原田地区の利水事業完了後に給水栓を消火栓として利用することはできるか。また新たに整備される給水栓の利用はできるか。

答 川辺川土地改良区と協定を取り交わした上で利水の利用は可能。利水事業で設置された給水栓も有事の際に消防利水として利用を望めば管理者と協議することは可能。

※その他、ひとよし温泉マラソン、敬老祝金、図書館新設について質した。

マニフェストの進捗状況について



池田 芳隆



動画視聴

問 マニフェストの進捗状況と、評価は。

答 各課にまたがっているものもあり、119の事業の進捗管理を行っている。達成が11事業。「給付型奨学金」、「きじこの活用」、「ペット避難所」などで達成している。取組中は88事業。着実に事業を進めることにより、達成率も上がってくるものと考えている。

問 進んでいない事業と理由は。

答 「スポーツ施設の整備」、「自治会の強化支援」、「消防組合の統合」などがある。整備に大きな予算が伴うこと、各関係機関との調整が必要で時間がかかるなどが理由。関係機関と協議を重ね、他自治体の調査研究及び制度設計などを行いながら達成に向けて進めたい。

小中学校再編や統廃合の方向性はいつまでに



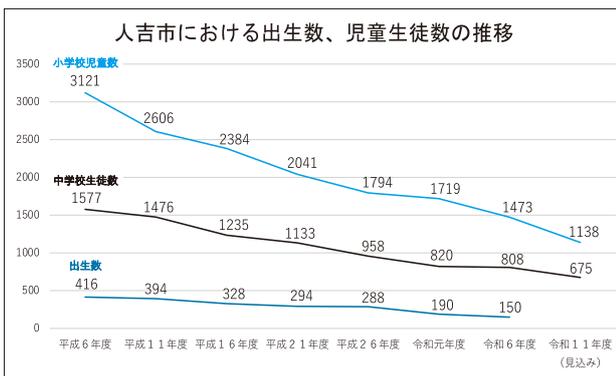
宮原 将志



動画視聴

問 児童生徒数の減少、教員不足、学校施設の老朽化が進む中、学校再編や統廃合は必要だと考える。

答 今回、「人吉市立学校のあり方検討委員会」が設置される予定だが、児童生徒数が激減していく状況で、長々と議論している時間はない。学校再編や統廃合について、教育長の任期中（令和9年6月まで）に方向性を示す覚悟はあるか。覚悟を持って取り組み、在任中に一定の方向性を示せるよう努力してまいりたい。



一般質問 ～市政を問う～

自治体DX及び認知症基本法の取組について



松村 太



動画視聴

問 人吉市スマートシティ推進計画の中で、A 1等の利活用状況は。

答 職員の負担を軽減し、市民からの相談や地域との対話、企画立案などの主たる業務に専念できる環境を整備する取組を進めている。

問 自治体DXのフロントヤード改革への取組状況は。

答 市職員で窓口利用体験調査を行い、課題を精査。自治体窓口DXの先進地視察研修を行った。窓口業務の改善等への取組を進めたい。

問 共生社会の実現を推進するための認知症基本法に基づく取組は。

答 認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、人吉市認知症高齢者等見守りネットワーク事業等を行っている。地域住民など多様な主体が自分事として、連携・協働する姿勢が必要不可欠。

復興まちづくり計画と地域防災計画について



平田 清吉



動画視聴

問 避難路整備計画の進捗状況と今後のスケジュールは。

答 令和5年度までに全ての避難路整備路線の測量設計を完了した。

避難路整備事業の最初の工事路線となった温泉町地内第一号線では、令和3年12月から測量設計を経て、令和7年2月28日に竣工を迎えた。温泉・薩摩瀬・球磨川左岸地区の第一期整備路線7箇所は、令和11年度完了を目指す。中神・下林・大畑地区の第二期整備路線8箇所は、令和15年度完了を目指し、上原田・藍田・その他地区の第三期整備路線7箇所は、令和15年度以降の完了を目指し工事する。

問 人吉市防災体制の現状は。

答 人吉市地域防災計画を策定しており、災害対策基本法第42条に基づき、毎年、見直し更新している。

教育・保育施設等における事故対策



西 信八郎



動画視聴

問 こども家庭庁が全国の幼稚園・保育所・認定こども園で、昨年1年間に発生し、報告があった事故の集計結果について、死亡と全治30日以上を負傷者の報告件数が増加した。本市での事故対策は。

答 職員の資質向上を図ることのほか、施設監査に基づく指導監査や確認監査を実施し、安全確保の取組を推進している。また、重大事故が発生した際に国から発出される事故防止に関する文書を各施設や事業者に送付し周知している。

※子どもたちの安全につながる、保育士が安心して働ける環境改善に必要な予算を、国・県に働きかけるよう要望した。

※その他、地域計画、消防団再編、こども性暴力防止法、学校徴収金、会計リテラシーを質問した。

球磨郡町村議会との合同研修会へ参加

球磨郡町村議会が毎年議員研修会をされています。人吉市議会と今回初めて合同で研修を行うことになり、令和7年2月19日に実施しました。

初めての合同研修会には、球磨郡内9町村の議会及び人吉市議会から120名を超える議員が参加しました。

「くま川鉄道の存続意義」と題し、くま川鉄道株式会社取締役社長の永江友二氏からの講演があり、くま川鉄道の現状及び鉄道再開後の運営について理解を深めました。



球磨郡町村議会との合同研修会

主権者教育用リーフレットが作成されました

学校関係者からの声をもとに、地方議会が行う子どもたちへの主権者教育の推進を目的としたリーフレットが、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会の三議長会で制作されました。

将来の地域を担う子どもたちに、身近な課題を自分のこととして考え、議論し、合意形成を図ることの大切さや、地方議会・議員の役割等を周知するため、若者に人気の漫画「葬送のフリーレン」のキャラクターを使用されています。

また、このリーフレットと連携させた特設サイトも設けられており、議会制度の詳しい知識を学んだり、クイズ形式で楽しみながら学んだ知識を確認することもできます。

人吉市議会でも様々な場面で活用し、子どもたちだけでなく地域全体で主体的な政治参加への関心が育まれるよう取組を進めてまいります。

詳しくは全国市議会議長会のホームページをご覧ください。

【全国市議会議長会ホームページ URL】

https://www.si-gichokai.jp/news/info/r06/1207531_3171.html



【リーフレットダウンロードサイト URL】

<https://www.si-gichokai.jp/toppage/kyouiku1/index.html>

※権利の関係上、本リーフレットの使用期限は **令和10年(2028年)3月31日まで**。



【リーフレット特設サイト URL】

<https://gikai.gichokai.gr.jp>



■お知らせ

川上紗智子議員の一般質問は、本人の都合により掲載しておりません。

令和7年3月定例会の議案等の議決結果

番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議第3号	令和6年度 人吉市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	議第26号	人吉市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第4号	令和6年度 人吉球磨地域交通体系整備特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第27号	人吉市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第5号	令和6年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	議第28号	人吉市における情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第6号	令和6年度 人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議第29号	人吉市立学校のあり方検討委員会設置条例の制定について	原案可決
議第7号	令和6年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第30号	人吉城歴史館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第8号	令和6年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	議第31号	人吉市税条例及び人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第9号	令和6年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第32号	人吉市廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第10号	令和6年度 人吉市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第33号	人吉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第11号	令和7年度 人吉市一般会計予算	原案可決	議第34号	人吉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第12号	令和7年度 人吉球磨地域交通体系整備特別会計予算	原案可決	議第35号	人吉市介護保険条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第13号	令和7年度 人吉市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	議第36号	人吉市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第14号	令和7年度 人吉市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	議第37号	人吉市水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第15号	令和7年度 人吉市介護保険特別会計予算	原案可決	議第38号	人吉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第16号	令和7年度 人吉市水道事業特別会計予算	原案可決	議第39号	人吉市地域計画・農業振興地域整備促進等審議会条例の制定について	原案可決
議第17号	令和7年度 人吉市公共下水道事業特別会計予算	原案可決	議第40号	人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第18号	令和7年度 人吉市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決	議第41号	人吉市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第19号	令和7年度 人吉市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	議第42号	人吉市営単独住宅条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第20号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	議第43~51号	人吉球磨定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決
議第21号	人吉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第52号	市道路線の認定について	原案可決
議第22号	人吉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び人吉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第53号	副市長の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第23号	人吉市職員の給与に関する条例及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第54号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第24号	人吉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	発議第1号	人吉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第25号	人吉市職員の退職手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	発議第2号	人吉市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

令和7年2月臨時会の議案等の議決結果

番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議第1号	令和6年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議第2号	財産の取得についての議決内容の一部変更について	原案可決

議員別表決

「表決が割れた」議案とその議員別表決

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議案	議員氏名																
		川上 紗智子	松村 太	徳川 禎郁	池田 芳隆	牛塚 孝浩	宮崎 保	大塚 則男	平田 清吉	井上 光浩	豊永 貞夫	西 信八郎	村上 恵一	本村 令斗	田中 哲	福屋 法晴	宮原 将志	
議第11号	令和7年度 人吉市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第30号	人吉城歴史館条例の一部を改正する条例の制定について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 /：議長は表決に加わりません

市民と議会の意見交換会

申し込みのあった2団体と意見交換会を実施しました。

人吉市老人クラブ連合会との意見交換会

日 時：令和7年1月17日（金）午前10時～午前11時30分
場 所：人吉市役所4階 議会会議室
担当委員会：厚生委員会（委員長：徳川禎郁 副委員長：西信八郎）
テーマ：持続可能な人吉市老人クラブ連合会の在り方について



老人クラブ連合会との意見交換会

このような現状説明や意見がありました

- ・「こども王国保安官事業」は不審者から子どもを守るだけでなく挨拶運動・交通指導にも非常に効果があった。
- ・交通安全出発式における参加者も多く、交通安全教室リーダー研修会等を通して交通事故軽減に努めている。
- ・認知症予防を含めシルバーヘルパーによる家庭訪問（話し相手・家事援助）、老老介護となっているかもしれないが、人吉市の介護保険料の上昇抑制にもつながっていると考える。
- ・60歳～70歳の会員が少なく同時に、地方公務員退職者の入会が極端に少ない。魅力・メリット・本部役職等のハードルの克服が課題と考えている。
- ・人吉市カルチャーパレス1階教養室の無料開放または低料金での使用希望や福祉バスの運行実施を望む。
- ・60歳以上の市議会議員にも老人クラブへ参加してほしい。
- ・孤独死をなくすためにも、老人クラブはぜひ必要である。

人吉市保育園連盟との意見交換会

日 時：令和7年2月18日（火）午後1時～午後2時
場 所：カルチャーパレス3階 第11会議室
担当委員会：厚生委員会（委員長：徳川禎郁 副委員長：西信八郎）
総務文教委員会（委員長：松村太 副委員長：池田芳隆）
テーマ：令和6年10月29日提出の「人吉市保育園連盟・人吉市幼稚園連盟・人吉市保育園連盟保護者連絡協議会・人吉市幼稚園連盟保護者会協同要望書」について



保育園連盟との意見交換会

このような現状説明や意見がありました

- ・市の補助事業や行政手続きの要件の現状について
- ・就学前・後において小学校との情報共有する事の重要性について
- ・こども家庭センターを設置しているが、教育委員会との連携がほとんど図られていないと感じる。
- ・周辺自治体（球磨郡）と比較すると支援格差がある。
- ・子育てに関連する市ホームページについて、概要が一元的に分かる仕組みを行政として構築してほしい。

令和6年度 議会報告会 及び 意見交換会を開催しました

開催日時・場所：令和7年2月8日（土）午後2時 人吉市役所3階 301・302会議室
令和7年2月9日（日）午後2時 カルチャーパレス2階 第1会議室



人吉市議会では、市民の皆様に対し日頃の議会活動の状況を報告するため、今回12回目となる「人吉市議会報告会及び意見交換会」を開催しました。今回は、2会場で2日間開催し、約30名の方にご参加いただきました。当日は、各委員会に分かれてグループ意見交換を行い、活発な質疑応答が行われました。会場でいただいた貴重なご意見やご要望は、今後の議会活動の参考とさせていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

会場でいただいたご意見・ご要望（アンケート含む）

- 議員の誠意を感じます。今後とも頑張ってください。
 - 市施策の重要度や優先度について行政サイドに任せただけでなく、市民の声、市民アンケート結果と、各種客観的指標を総合的に判断して決定できるようにしてもらいたい。
 - 行政視察はよく県外に行かれているようですが、近場の球磨地域の町村や隣県の伊佐市、えびの市、小林市などに行かれてはどうでしょうか。
 - 市民がもっと生活、市民生活などに関心を持つべきかと思えます。
 - 多くの市民の皆さんに広くしっかりと伝えてほしい。
 - 総務文教委員会に参加しました。バスやタクシーについての問題も重要ですが参加者から意見を出す時間が少なくなってしまったと思います。残念でした。
 - 大切なグループ意見交換会の時間配分が、もう少しいろいろなる内容について話せるようにしてほしい。
 - 時間が足りないほど意見がありました。もう少し時間があつたらよいかと思います。
 - 若い世代の参加者が少ないので働きかけ（PR）にまだまだ工夫が必要かと思えます。
 - もっとたくさんの人に参加してほしいかと思えます。
 - 議会報告会がある事は近所の人からお誘いを受けて知りました。来てみたら市民の数が少ないので、もう少し周知徹底されればと思います。
 - 意見交換の時、それぞれのグループの声が混じり合って集中できない。
 - それぞれの地域の悩みを聞けるのでとても良い事だと思います。
 - 2月開催を変えることはできないでしょうか。
 - グループ意見交換のテーマを資料に記載があってもよかったかなと思いました。
- ※他にも様々にご意見等をいただきました。

編集後記

ついに大阪・関西万博が開幕しましたが、万博といえば岡本太郎氏の「太陽の塔」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

その岡本太郎氏は「『いまはまだ駄目だけれど、いずれ』と絶対に言わないこと。『いずれ』なんという人に限って、現在の自分に責任をもっていないからだ」という言葉を残されています。

今期は、常任委員会の所管事務調査や人吉高校での主権者教育など新たな取組を行ってきましたが、まだまだ改善する点や議会における課題は多くあります。

これからも議員一人ひとりが責任を持ち、課題を『いずれ』と先送りすることなく、信頼される議会を目指してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

表紙・文責：宮原 将志

次の定例会は
6月2日開会の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／宮原 将志 副委員長／福屋 法晴
委員／松村 太・池田 芳隆・井上 光浩・村上 恵一・本村 令斗・田中 哲